

2022 年度 業務と実績

1) 医療事故発生時の初動対応と事例調査

<事例調査 (2022.4.1 以後に決定) : 計 44 件>

- ・ 外部委員を含めた事例調査会開催事例 : 3 件 (完全型房室中隔欠損症に対する修復術後障害残存事例・造影剤検査後心肺停止事例・人工股関節全置換術後急変死亡事例)
- ・ 内部委員による事例調査会開催事例 : 0 件
- ・ 外部専門家を交えた合同カンファ開催事例 : 1 件 (中心静脈カテーテル動脈誤穿刺事例)
- ・ 内部専門家を交えた合同カンファ開催事例 : 5 件 (横行結腸がん発見遅れ事例・点滴刺入部(下腿)の皮膚損傷事例・多発骨転移の発見遅れ事例・手術用ベッドからの転落事例・胸腹部大動脈手術後死亡事例)
- ・ 外部専門家からの意見(書)を求めた事例 : 0 件
- ・ 内部専門家からの意見(書)を求めた事例 : 0 件
- ・ 安全管理室による事例調査施行事例 : 35 件
- ・ M&M カンファレンス件数(医療安全管理室が依頼した件数) : 20 件

<事例調査報告書 (2022.4.1 以後に完成) : 計 7 件>

- ・ 予定外の卵巣摘出事例 (2022/7/28 完成)
- ・ 採卵後感染症事例 (2022/7/28 完成)
- ・ 完全房室中隔欠損症に対する修復手術後障害残存事例 (2022/9/8 完成)
- ・ 横行結腸がん発見遅れ事例 (2022/11/17 完成)
- ・ 造影剤検査後心肺停止事例 (2022/12/7 完成)
- ・ 点滴刺入部(下腿)の皮膚損傷事例 (2022/12/13 完成)
- ・ 多発骨転移の発見遅れ事例 (2023/3/27 完成)

2) 各種安全管理マニュアル・指針等の整備と運用状況のモニター、改訂作業

<対応指針の整備・改訂 : 計 33 件>

- ・ 京都大学医学部附属病院における医療倫理指針 第 3.1 版 : 2022.4 月改訂
- ・ 手術部安全管理マニュアル 第 6.9 版 : 2022.4 月改訂
- ・ 血液浄化療法マニュアル 第 2.3 版 : 2022.4 月改訂
- ・ B 型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第 4.3 版 : 2022.5 月改訂
- ・ 血液浄化療法マニュアル 第 2.4 版 : 2022.5 月改訂
- ・ 安全確認行動の手順 第 2.6 版 : 2022.5 月改訂
- ・ 京都大学医学部附属病院における医療倫理指針 第 4.0 版 : 2022.6 月改訂
- ・ 検査・処置時の鎮静剤使用指針 第 2.2 版 : 2022.6 月改訂
- ・ 体内異物遺残対応指針 第 1.2 版 : 2022.6 月改訂
- ・ 血液浄化療法マニュアル 第 2.5 版 : 2022.6 月改訂
- ・ 療養上のケアの指針 第 3.6 版 : 2022.6 月改訂
- ・ 救急カートの管理に関する取り決め 第 2.9 版 : 2022.7 月改訂
- ・ B 型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第 4.4 版 : 2022.7 月改訂
- ・ 抗がん薬取扱いマニュアル 第 4.0 版 : 2022.8 月改訂
- ・ 麻薬管理マニュアル 第 4.0 版 : 2022.9 月改訂
- ・ B 型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第 4.5 版 : 2022.9 月改訂
- ・ 手術・処置・検査前の休薬指針 第 5.2 版 : 2022.9 月改訂
- ・ 手術部安全管理マニュアル 第 7.0 版 : 2022.9 月改訂
- ・ ラテックスアレルギー対応指針 第 1.3 版 : 2022.9 月改訂
- ・ B 型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第 4.6 版 : 2022.11 月改訂
- ・ 救急カートの管理に関する取り決め 第 3.0 版 : 2022.12 月改訂
- ・ 検査・処置時の鎮静剤使用指針 第 2.3 版 : 2022.12 月改訂
- ・ B 型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第 4.7 版 : 2022.12 月改訂
- ・ 京都大学医学部附属病院における安全管理体制 第 6.7 版 : 2023.1 月改訂
- ・ 自殺対策マニュアル 第 1.0 版 : 2023.1 月改訂
- ・ 急性痛に対する鎮痛薬処方時の安全管理指針 第 1.0 版 : 2023.1 月改訂
- ・ 安全確認行動の手順 第 2.7 版 : 2023.2 月改訂
- ・ 検査・処置時の鎮静剤使用指針 第 2.4 版 : 2023.2 月改訂
- ・ 点滴・注射業務運用基準 第 2.3 版 : 2023.2 月改訂
- ・ 手術部安全管理マニュアル 第 7.1 版 : 2023.2 月改訂
- ・ 集中治療部安全管理マニュアル 第 1.0 版 : 2023.3 月改訂
- ・ B 型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第 4.8 版 : 2023.3 月改訂

・療養上のケアの指針 第3.7版：2023.3月改訂

3) 各部門からのインシデント・アクシデントレポート収集と、サーベイランス

2022年度の総レポート件数は10,286件（医師 845件）。

図1 インシデントレポート数の推移（2004～2022）

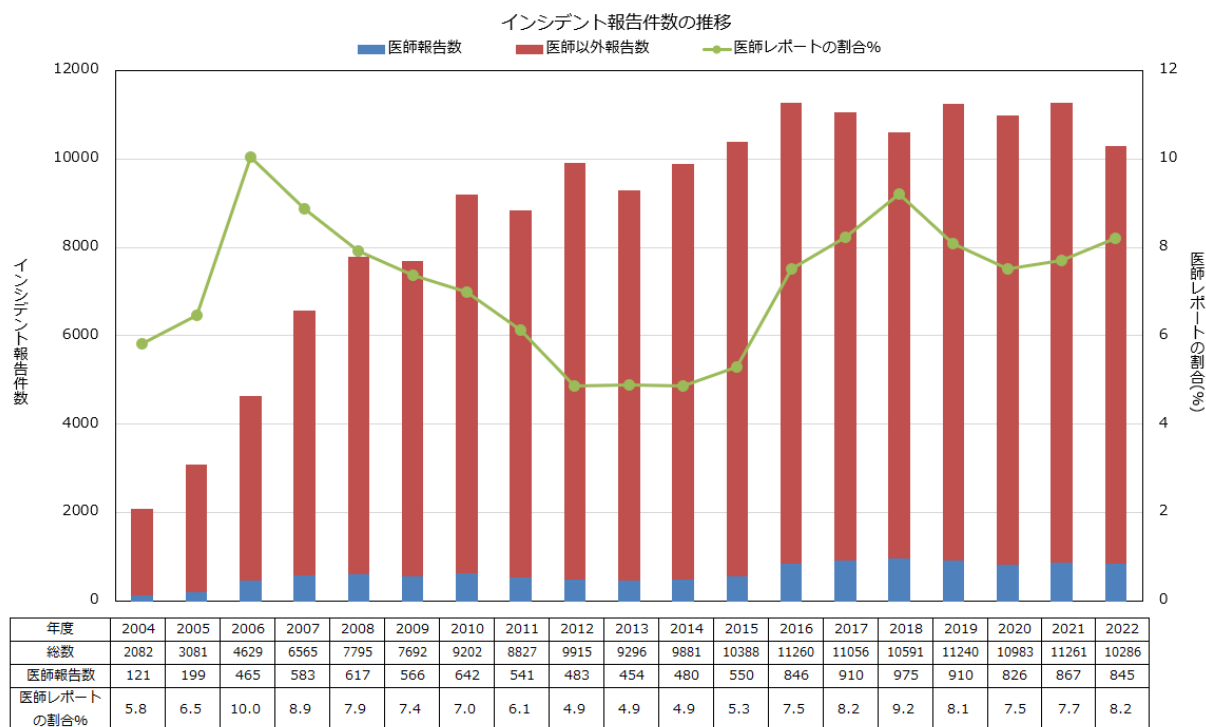


図2 職種別レポート数（2022.4.1～2023.3.31）

看護師	8,128件	(79%)
医師	845件	(8.2%)
薬剤師	386件	(3.8%)
管理栄養士	152件	(1.5%)
診療放射線技師	273件	(2.7%)
理学療法士	84件	(0.8%)
事務職員	138件	(1.3%)
臨床検査技師	119件	(1.2%)
臨床工学技士	30件	(0.3%)
その他	131件	(1.3%)
計	10,286件	

4) 安全に関する部門連携・委員会活動

- ・医療安全管理委員会：毎月開催 新規事例の対応方針の審議等
- ・医療安全小委員会：毎週開催 インシデントの審議
- ・リスクマネージャー会議：全体会議2回開催（WEB）、毎月周知依頼事項を配信
- ・薬剤関連インシデント検討会・手術関連インシデント検討会・ICUインシデント検討会：毎月開催
- ・内視鏡インシデント検討会・透析部会：四半期毎開催
- ・転倒、転落WG：4回開催
- ・手術部会議、医療機器安全管理小委員会、医薬品安全管理小委員会、臨床研究安全管理小委員会、放射線安全管理小委員会、救急部運営委員会、診療業務標準化委員会、輸血療法委員会、がん化学療法レジメン管理委員会、医療問題対策・臨床倫理委員会、研修管理委員会、医師臨床研修WG、高度治療室運営委員会、安全衛生委員会、

医療安全管理室

放射線部連絡会議、放射線部清潔区域 QA 委員会、放射線品質管理委員会、医療器材部連絡会議、情報委員会、中病棟ケアユニット運営 WG、重症系電子カルテシステム WG、術前外来 WG、など各種委員会と連携

5) 職員への安全教育

<医療安全に関する講習会>

- ・Part1:①特定機能病院として職員研修で周知が求められている項目 ②個人情報保護法改正を受けて
- ・Part2:③インスリンバイアル製剤の自己をゼロにする ④心理的安全性 ⑤コミュニケーションって難しい!?
- ⑥本当にあった患者誤認の話 ⑦肺血栓塞栓症 ⑧知れば納得! アドレナリンの基礎知識 ⑨暴言・暴力事例に関する対応方法 ⑩薬剤死亡事例分析提言

<ニュース配信>

- ・転倒転落防止情報：計 0 回配布
- ・医療安全情報：計 3 回配布
- ・メールマガジン：計 11 回配信